

## [10] 哲学論文集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/27501>

---

出版情報：哲学論文集. 10, 1974-09-21. 九州大学哲学会  
バージョン：  
権利関係：

# 四八年度大会報告

## ○春季例会

六月二日九大文学部会議室において開催され、演題と発表者はつぎの通りです。

### 一 研究発表

「存在と時間」に於ける世界の問題

岩 切 政 和

### 二 研究発表

「ロックにおける言葉と知識」

黒 積 俊 夫

岩切氏は昭和四十年九大文学部倫理学科を卒業され、現在宇部工業高等専門学校で教鞭をとっております。

黒積氏は昭和三五年九大文学部哲学科を卒業され、現在九大教養部で教鞭をとっております。

## ○秋季大会

九月二二日九大文学部会議室において開催され、演題と発表者はつぎの通りです。

### 一 研究発表

「バルトにおける神意識」

寺 園 喜 基

### 二 研究発表

「自然と人間」——自然破壊に関連して——

本 田 玄 伯

寺園氏は昭和四六年九大文学部大学院博士課程（倫理学）を修了ののち、現在同倫理学科の助手をつとめておられます。

す。本田氏は昭和二六年九大文学部哲学科を卒業され、現在県立高知短期大学で教鞭をとっております。